

科目名	社会活動とコミュニケーション演習		開講時期	2年生 通年		
			授業の形態	演習		
ディプロマポリシー	豊かな人間性		時間数	20 時間		
担当者名			単位数	1 単位		
科目の概要	マナー講座、キャリアプランづくり、ボランティア活動への参加					
身に付ける力	(1)社会生活に必要なマナーやコミュニケーション能力 (2)自らの将来設計(キャリアプラン)を作成する力 (3)地域社会の構成者としての自覚や、地域貢献に関する意欲					
到達目標	(1)就活に向けた基本的な事項を理解する(マナー、履歴書、面接対応等) (2)各種ボランティア活動に積極的に参加する (3)自らのキャリアプランを作成する					
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師	
	1	就職活動に向けた基本的な事項(マナー講座)		2		
	2	キャリアプランの作成(履歴書等)		2		
	3	ボランティア(1)	・農大周辺水路清掃 ・寮周辺環境整備 ・大平山環境保全 ・防府市各種イベント ・防府読売マラソン ・献血 ・その他	2		
	4	ボランティア(2)		2		
	5	ボランティア(3)		2		
	6	ボランティア(4)		2		
	7	ボランティア(5)		2		
	8	ボランティア(6)		2		
	9	ボランティア(7)		2		
	10	地域社会における自らの役割		2		
	11					
	12					
	13					
	14					
15						
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法		観点	割合(%)	評価方法	
	定期試験				実技テスト	
	レポート		知・技・思・判・表	30	発表・成果物	
	授業・実習態度		思・判・表・態度	70	研修評価	

観点:「知・技」・・・知識・技能、「思・判・表」・・・思考・判断・表現、「態」・・・主体的に取り組む態度

科目名	特別講義		開講時期	2年生 通年			
			授業の形態	講義			
ディプロマポリシー	地域活性化力、豊かな人間性		時間数	15 時間			
担当者名			単位数	1 単位			
科目の概要	社会生活に必要な一般教養等に関する学修						
身に付ける力	社会人として必要な一般教養						
到達目標	社会人として必要な一般教養(人権教育等)を理解する						
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師		
	1	防災(消防訓練)		2			
	2	接遇研修		2			
	3	海外研修に関する講話		1			
	4	メンタルヘルス研修		4			
	5	農業実物鑑定競技		2			
	6	アングーマネジメント講座		2			
	7	人権教育		2			
	8						
	9	※講師との調整により順不同					
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
テキスト・副教材							
評価方法	評価方法		観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)
	定期試験				実技テスト		
	レポート		知・技・思・判・表	50	発表・成果物		
	授業・実習態度		思・判・表、態度	50	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業経営			開講時期	2年生 通年	
				授業の形態	講義	
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	15 時間	
担当者名				単位数	1 単位	
科目の概要	(1)農業経営に関する基礎的な知識の学修 (2)農業経営実践者から、農業経営の内容や管理方法等を聞き取り (3)農業経営に必要な実務的な学修					
身に付ける力	農業経営に関する実践的な知識					
到達目標	(1)農業経営者の話を聞くことで就農に向けた意欲を高める。 (2)農業経営に必要な考え方やものの見方を知る。 (3)農業経営に取り組む上での注意点等を知る。					
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師
	1	1 農業経営について(法人の取組事例を踏まえて)			6	
	2	(1)農業経営の組織と運営				
	3	(2)集落営農法人と集落営農法人連合体について				
	4	(3)経営改善に向けた基礎知識				
	5	2 農業経営の現状について			9	
	6	(1)集落営農法人の取組み				
	7	(2)先進的な農業経営の取組み				
	8	(3)会社経営				
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法	
	定期試験				実技テスト	
	レポート		知・技	50	発表・成果物	
	授業・実習態度		思・判・表、態	50	研修評価	

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業政策概論		開講時期	2年生 前期		
			授業の形態	講義		
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術、経営管理能力		時間数	15 時間		
担当者名			単位数	1 単位		
科目の概要	(1)農業政策の意義や内容に関する学修 (2)農業の現状に関する学修 (3)農業担い手の経営管理および支援策の概要					
身に付ける力	農業政策の意義や内容の理解と県内農業の現状の理解					
到達目標	(1)農業政策の意義や内容を理解する (2)農業の現状を理解する (3)農業担い手に関する支援策を理解する					
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師	
	1	農業政策の意義と内容		4		
	2	農業の現状理解		5		
	3	県農業の情勢と各種施策(1)		2		
	4	県農業の情勢と各種施策(2)		2		
	5	県内担い手の概要(経営管理等)		2		
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法		観点	割合(%)	評価方法	
	定期試験				実技テスト	
	レポート		知・技・思・判・表	50	発表・成果物	
	授業・実習態度		思・判・表、態度	50	研修評価	

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業簿記			開講時期	2年生 通年			
				授業の形態	講義			
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	30 時間			
担当者名				単位数	2 単位			
科目の概要	農業経営に必要な簿記、会計の基礎的な知識の学修							
身に付ける力	(1)農業経営体における会計の必要性和複式簿記の基礎理論を理解する。 (2)演習を通じて農業簿記の記帳技術を習得させる。							
到達目標	(1)貸借対照表と損益計算書の構成と内容を理解する。 (2)日常の記帳事務、決算処理事務を習得する。 (3)農業簿記3級相当の知識を取得する。							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	農業簿記の概要(目的、経営成績や財政状態等)			2			
	2	簿記一巡の手続き(取引、仕訳のルールや転記等)			4			
	3	農業簿記の勘定科目			2			
	4	収益・費用の記帳方法(仕訳や農業特有の会計処理等)			2			
	5	流動資産および流動負債など(取引の仕訳)			6			
	6	定期試験			1			
	7	固定資産(取引の仕訳)			4			
	8	決算書の作成(決算整理仕訳、精算表の作成等)			6			
	9	農業簿記ソフトを活用した決算処理			2			
	10	定期試験			1			
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
テキスト・副教材	農業簿記検定教科書3級、問題集3級 (一社)全国農業経営コンサルタント協会、学校法人大原学園大原簿記学校							
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期試験		知・技・思・判・表	70	実技テスト			
	レポート				発表・成果物			
	授業・実習態度		思・判・表、態	30	研修評価			

科目名	農業機械演習			開講時期	2年生 通年			
				授業の形態	演習			
ディプロマ ポリシー	実践的な知識・技術			時間数	20 時間			
担当者名				単位数	1 単位			
科目の概要	(1)農作業安全に関する学修 (2)作物別に使用する機械の保守管理と操作方法に関する学修							
身に付ける力	農業機械の保守管理と安全操作技術							
到達目標	(1)農作業安全・労働安全衛生に関する知識・技術を習得する。 (2)作物別に使用する機械の保守管理・安全操作技術を習得する。							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	農作業安全について(講義)			1			
	2	刈払機の安全使用と保守管理(講義・演習)			2			
	3	定期試験			1			
	4	労働安全衛生について(講義・演習)			16			
	5	安全衛生教育等における資格取得(選択)						
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
テキスト・副教材								
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期試験				実技テスト			
	レポート		知・技	50	発表・成果物			
	授業・実習態度		思・判・表、態	50	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	作物栽培演習		開講時期	2年生 通年		
			授業の形態	演習		
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術		時間数	20 時間		
担当者名			単位数	1 単位		
科目の概要	土地利用型作物(水稲、麦類、大豆等)の生産と栽培管理に関する実践的な学修					
身に付ける力	土地利用型作物(水稲、麦類、大豆等)の生産と栽培管理に関する実践的な知識・技術					
到達目標	(1)水稲の生産と栽培管理、水田の土づくり等の知識・技術を習得する。 (2) 麦類、大豆等の生産と栽培管理の知識・技術を習得する。					
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師	
	1	1 水稲の生産概要と栽培管理				
	2	(1)水田土壌診断		2		
	3	(2)栽培管理(田植え等)		2		
	4	(3)栽培管理(収穫等)		2		
	5	(4)水稲の病害虫管理		2		
	6	2 麦類の生産概要と栽培管理				
	7	(1)生理生態		2		
	8	(2)栽培管理(麦播種等)		2		
	9	3 大豆の生産概要と栽培管理				
	10	(1)生理生態		1		
	11	(2)栽培管理(播種等)		2		
	12	(3)大豆の病害虫管理		2		
	13	(4)栽培管理(大豆収穫等)		2		
	14	定期試験		1		
15						
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)
	定期試験	知・技	70	実技テスト		
	レポート			発表・成果物		
	授業・実習態度	思・判・表、態	30	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業新技術探求			開講時期	2年生 通年			
				授業の形態	演習			
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術、先端技術への対応力			時間数	20 時間			
担当者名				単位数	1 単位			
科目の概要	(1)農業生産の高度技術等に関する学修 (2)スマート農業技術に関する学修							
身に付ける力	(1)農業生産の高度技術等に関する知識 (2)スマート農業技術に関する基礎的な知識・技術							
到達目標	(1)農業生産の高度技術等に関する知識を理解する (2)スマート農業技術に関する基礎的な知識・技術を習得する							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	農業新技術の理解(ワークショップ)			10			
	2	農業新技術の体験			6			
	3	農業新技術を取り巻く情勢			4			
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
テキスト・副教材								
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期試験		知・技		実技テスト			
	レポート			50	発表・成果物			
	授業・実習態度		思・判・表、態	50	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	6次産業化演習			開講時期	2年生 通年	
				授業の形態	演習	
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	20 時間	
担当者名				単位数	1 単位	
科目の概要	6次産業化の基本的事項を学修するとともに、農家や農業法人による実践事例についての学修を行う。					
身に付ける力	6次産業化の目的や、商品開発に関する知識・技術					
到達目標	(1)6次産業化とは何か、基本的事項(関連法規や商品づくり等)を学ぶ。 (2)農家や農業法人が6次産業化に取り組む実際(目的や商品)について学ぶ。					
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師
	1	6次産業化とは			3	
	2	6次産業化の基礎知識(関連法規、商品づくり等)			7	
	3	取組事例の研究(農家、農業法人)			6	
	4	模擬商談会の実際(模擬商談会への参加)			2	
	5	6次産業化・農商工連携の実際(推進大会への参加)			2	
	6					
	7					
	8	※1、2、4については6次産業化・農商工連携 人材育成研修の公開講座に参加				
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法	
	定期考査				実技テスト	
	レポート		知・技	50	発表・成果物	
	授業・実習態度		思・判・表、態	50	研修評価	

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	販売実践演習			開講時期	2年生 通年	
				授業の形態	演習	
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	20 時間	
担当者名				単位数	1 単位	
科目の概要	販売実習をとおして多様な販売方法を学修する。					
身に付ける力	農業経営に必要な販売に関する知識・技術					
到達目標	(1)販売実習で、適切な接客方法を理解する。 (2)PR方法等、効果的な販売手法を理解する。					
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師
	1	対面販売の準備・企画・運営			15	
		(周南市道の駅、うめてらす他)				
		【授業内容及び時間数の内訳】				
		準備:出荷物の特徴等に係る調査レポート 4時間				
		企画:対面販売に向けた打合せ 3時間				
		対面販売におけるルール・マナー 1時間				
		運営:対面販売 7時間				
	2	POPの作成			4	
	3	販売実習におけるレポート			1	
	テキスト・副教材					
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法	
	定期試験				実技テスト	
	レポート		思・判・表	20	発表・成果物	
	授業・実習態度		知・技・態	80	研修評価	

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	会社経営論			開講時期	2年生 通年	
				授業の形態	演習	
ディプロマ ポリシー	経営管理能力			時間数	20 時間	
担当者名				単位数	1 単位	
科目の概要	「農大生の会社」の設立や経営管理、販売方法等、会社経営の実践学修					
身に付ける力	会社設立及び運営に関する基礎知識					
到達目標	(1)会社設立、運営に関する各種の手続きを理解する。 (2)販売計画、仕入計画、商品管理、販売、会計処理等の一連の学修を主体的に行う。					
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師
	1	会社設立の手続き			2	
	2	経営計画の作成			4	
	3	売買業務			6	
	4	会計処理			2	
	5	決算手続き			2	
	6	経営分析			4	
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法	
	定期試験				実技テスト	
	レポート		思・判・表	50	発表・成果物	
	授業・実習態度		知・技・態	50	研修評価	

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度